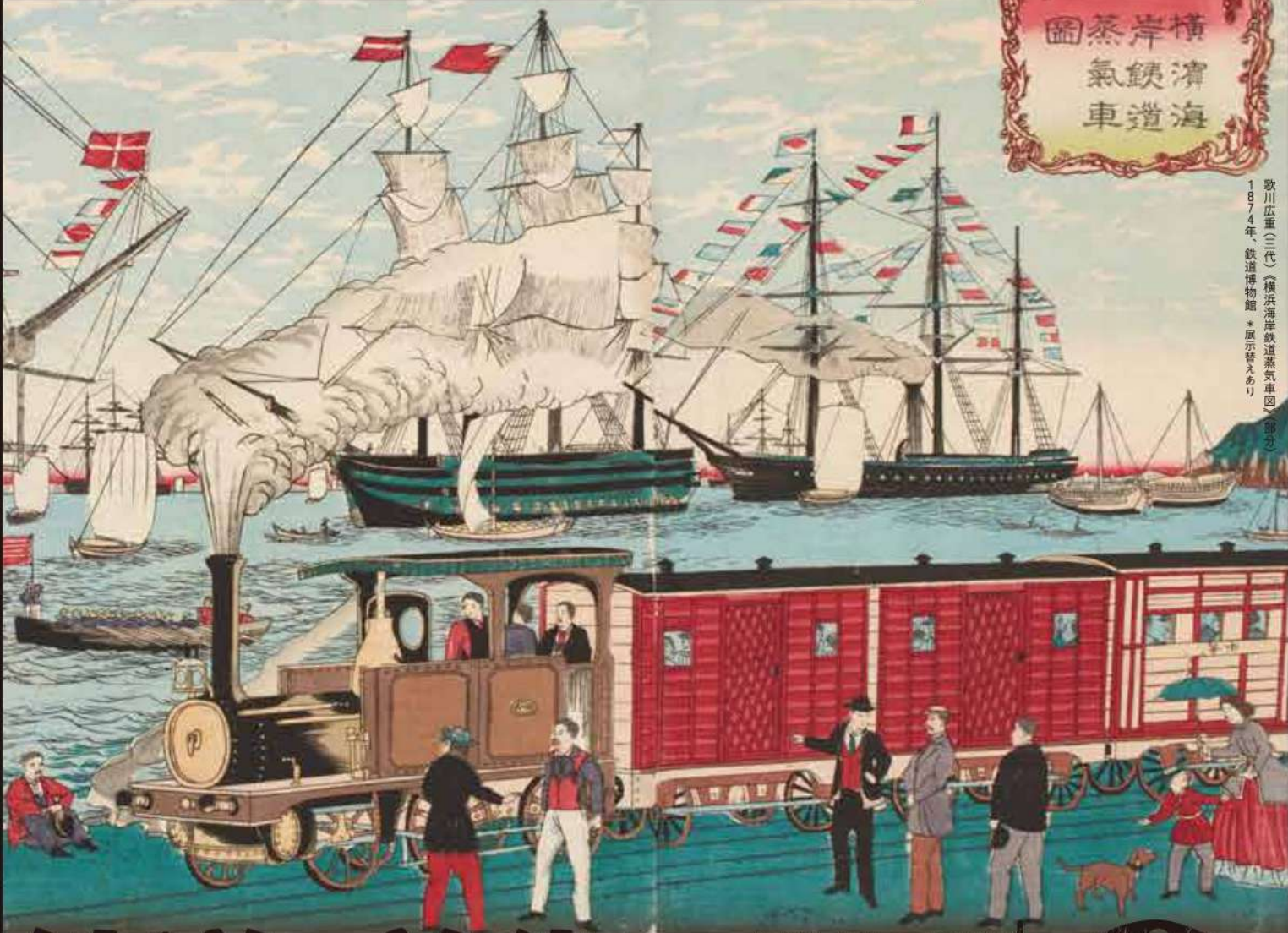


鉄道150年の歴史を、美術とともにたどる旅。



歌川広重(三代)『横浜海濱鉄道蒸気車』(複製) 1874年、鉄道博物館 \* 展示替えあり



# 鉄道と美術の150年

ART AND RAILWAY

鉄道と美術は一筋縄ではいかない、ただならぬ関係にある。

-150th Anniversary of Railway in Japan

2022 10.8 sat  
2023 1.9 mon



- |          |       |       |      |       |           |       |              |
|----------|-------|-------|------|-------|-----------|-------|--------------|
| 歌川芳虎     | 山本松谷  | 神阪松涛  | 望月晴朗 | 柳瀬正夢  | 北岡文雄      | 横尾忠則  | 柳幸典          |
| 月岡芳年     | 坂巻耕漁  | 長谷川利行 | 平川清蔵 | 川上澄生  | 浜口陽三      | 大島哲以  | 島袋道浩         |
| 歌川広重(三代) | 赤松麟作  | 不染鉄   | 榎倉省吾 | 伊藤安次郎 | 中村宏       | 香月泰男  | 小沢剛          |
| 河鍋曉斎     | 春盛    | 杉浦非水  | 櫻田精一 | 松本竣介  | 朝倉文夫      | 海老原友忠 | 本城直季         |
| 勝海舟      | 近藤浩一路 | 小林猶治郎 | 谷中安規 | 中村岳陵  | 山下清       | 福沢一郎  | バラモデル        |
| 高橋由一     | 小糸源太郎 | 鍋井克之  | 松宮左京 | 松宮清華  | 長野重一      | 大伴二三彌 | 元田久治         |
| 昇斎一景     | 川上涼花  | 菊地精二  | 西山英雄 | 伊藤善   | W.ユージンスミス | 河口龍夫  | Chim↑Pom     |
| 小林清親     | 浜田葆光  | 伊藤研之  | 石井鶴三 | 黒岩保美  | 村井督侍      | 遠藤彰子  | from Smappa! |
| 井上安治     | 藤森静雄  | 佐藤哲三  | 里見宗次 | 林忠彦   | 富山治夫      | 神田一穂  | Group        |
| 野村芳国(二代) | 小穴隆一  | 淵上白陽  | 五味清吉 | 笹本恒子  | 柳沢信       | 秋山忠右  | 小原一真         |
| 川口月村     | 織田一磨  | 古川成俊  | 石川光陽 | 田中佐一郎 | 平田実       | 立石大河亞 | 日比野克彦        |
| 小林幾英     | 鈴木亜夫  | 岩佐保雄  | 田中靖望 | 高山良策  | 大野源二郎     | 相笠昌義  | (出品番号順・予定)   |
| 歌川国貞(三代) | 木村荘八  | 松田諦晶  | 野田英夫 | 佐藤照雄  | 山本作兵衛     | 宮島達男  |              |
| 亀井竹二郎    | 梶原緋佐子 |       |      |       |           |       |              |
| 鹿子木孟郎    | 土谷傳   |       |      |       |           |       |              |
| 土屋光逸     | 児島善三郎 |       |      |       |           |       |              |
| 五姓田義松    | 南薫造   |       |      |       |           |       |              |
| 都路華香     |       |       |      |       |           |       |              |

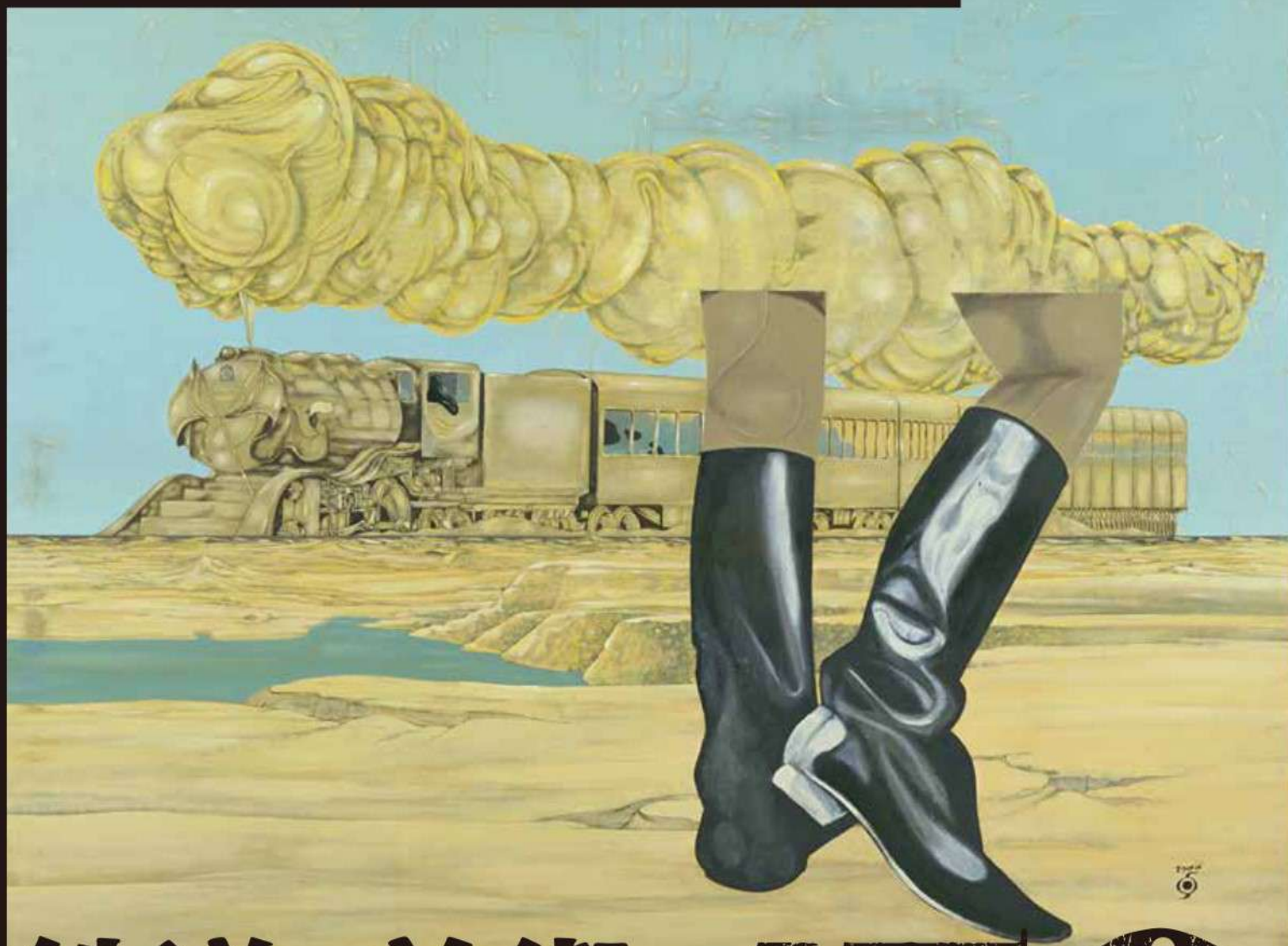
休館日 | 月曜日 (10/10、1/2、1/9は開館)、10/11、12/29~1/1  
開館時間 | 10:00~18:00 (金曜日~20:00) \* 入館は閉館30分前まで  
主催 | 東京ステーションギャラリー [公益財団法人東日本鉄道文化財団]

東京ステーションギャラリー TOKYO STATION GALLERY



鉄道は美術を触発し、美術は鉄道を挑発する。

中村宏《ブーツと汽車》1966年、名古屋市美術館



# 鉄道と美術の150年

ART  
AND  
RAILWAY

鉄道と美術は一筋縄ではいかない、  
ただならぬ関係にある。

-150th Anniversary of Railway in Japan

2022 10.8 sat

2023 1.9 mon



鉄道開業 150th

- |           |       |       |      |       |           |       |              |  |  |
|-----------|-------|-------|------|-------|-----------|-------|--------------|--|--|
| 歌川芳虎      | 山本松谷  |       |      |       |           |       |              |  |  |
| 月岡芳年      | 坂巻耕漁  |       |      |       |           |       |              |  |  |
| 歌川広重 (三代) | 赤松麟作  |       |      |       |           |       |              |  |  |
| 河鍋曉斎      | 春盛    |       |      |       |           |       |              |  |  |
| 勝海舟       | 近藤浩一路 |       |      |       |           |       |              |  |  |
| 高橋由一      | 小糸源太郎 | 神阪松涛  | 望月晴朗 | 柳瀬正夢  | 北岡文雄      | 横尾忠則  | 柳 幸典         |  |  |
| 昇景一景      | 川上涼花  | 長谷川利行 | 平川清蔵 | 川上澄生  | 浜口陽三      | 大島哲以  | 島袋道浩         |  |  |
| 小林清親      | 浜田葆光  | 不染鉄   | 榎倉省吾 | 伊藤安次郎 | 中村宏       | 香月泰男  | 小沢 剛         |  |  |
| 井上安治      | 藤森静雄  | 杉浦非水  | 櫻田精一 | 松本竣介  | 朝倉文夫      | 海老原友忠 | 本城直季         |  |  |
| 野村芳国 (二代) | 小穴隆一  | 小林猶治郎 | 谷中安規 | 中村岳陵  | 山下清       | 福沢一郎  | パラモデル        |  |  |
| 川口月村      | 織田一磨  | 鍋井克之  | 松宮左京 | 山鹿清華  | 長野重一      | 大伴二三彌 | 元田久治         |  |  |
| 小林幾英      | 鈴木亜夫  | 菊地精二  | 西山英雄 | 伊藤 善  | W.ユージンスミス | 遠藤彰子  | Chim↑Pom     |  |  |
| 歌川国貞 (三代) | 木村荘八  | 伊藤研之  | 石井鶴三 | 黒岩保美  | 村井督侍      | 神田一穂  | from Smappal |  |  |
| 亀井竹二郎     | 梶原緋佐子 | 佐藤哲三  | 里見宗次 | 林 忠彦  | 富山治夫      | 立石大河亞 | Group        |  |  |
| 鹿子木孟郎     | 土谷 傳  | 淵上白陽  | 五味清吉 | 笹本恒子  | 柳沢 信      | 相笠昌義  | 小原一真         |  |  |
| 土屋光逸      | 児島善三郎 | 古川成俊  | 石川光陽 | 田中佐一郎 | 平田 実      | 宮島達男  | 日比野克彦        |  |  |
| 五姓田善松     | 南 薫造  | 岩佐保雄  | 田中靖望 | 高山良策  | 大野源二郎     |       | (出品番号順・予定)   |  |  |
| 都路華香      | 松田諦晶  | 玉村方久斗 | 野田英夫 | 佐藤照雄  | 山本作兵衛     |       |              |  |  |

休館日 | 月曜日 (10/10、1/2、1/9は開館)、10/11、12/29~1/1  
 開館時間 | 10:00~18:00 (金曜日~20:00) \*入館は閉館30分前まで  
 主催 | 東京ステーションギャラリー [公益財団法人東日本鉄道文化財団]

東京ステーションギャラリー  
TOKYO STATION GALLERY



# 日本初の 鉄道

が新橋—横浜間で開業したのは明治5

(1872)年のことですが、奇しくも「美術」という語が、それまでの「書画」に代わって初めて使われたのも同じ年のことでした。鉄道と美術はともに日本の近代化の流れに寄り添い、時にはそのうねりに翻弄されながら150年の時を歩み続けてきたのです。この展覧会では、鉄道と美術の150年間にわたる様相を鉄道史や美術史はもちろんのこと、政治、戦争、社会、風俗など、さまざまな視点から読み解き、両者の関係を明らかにしていきます。



歌川広重(三代)《横浜海岸鉄道蒸気車図》1874年、神奈川県立歴史博物館 \*展示替えあり



河鍋晩斎「地獄極楽めぐり図」より「極楽行きの汽車」1872年、静嘉堂文庫美術館 画像提供：静嘉堂文庫美術館/DNPpartcom \*展示期間：10/8-11/6



長谷川利行《赤い汽罐車庫》1928年 鉄道博物館

## 鉄道は常に美術を触発してきました。

毎日の通勤、徒然なる旅、ハプニングやトラブル、幻想や妄想、歓迎と別れ、希望と哀愁、近未来、あるいはノスタルジー。



立石大河亞《香春岳対サン・ピクトワール山》1992年、田川市美術館

鉄道開業の前後から現代まで、絵師や画家たちは鉄道をモチーフに多くの作品を描いています。その成果は美術の世界を大いに豊かなものにしたと言えるでしょう。一方で美術は、あたかも挑発するかのよう鉄道に題材として制作行為の中に巻き込んでいきます。鉄道を舞台にパフォーマンスやハプニングをおこなったり、大災害の際には線路脇の家の屋根や駅にアート作品がゲリラ的に掲げられて、強いメッセージが発信されたこともありました。鉄道と美術のスリリングで、ただならぬ関係は、本展の大きな見どころのひとつです。



平田実《「路上歩行展」と通勤者たち(中村宏・立石敏一作)：東京駅～京橋かいわい》1964年(プリント2016年)、東京ステーションギャラリー



川上涼花《鉄道》1912年、東京国立近代美術館



田中晴望《機関車》1937年(複写プリント)、名古屋市美術館



《ディスカバー・ジャパンno.4》1971年、鉄道博物館



パラモデル《極楽百景 第八章—新世界 パーク温泉 新新入浴—》2007年、和歌山県立近代美術館 ©paramodel/photo:gasuhiko hayashi

香月泰男《煙》1969年 山口県立美術館

入館料 一般 1,400円、高校・大学生 1,200円、中学生以下無料

[チケット販売] 当日券=当館1階入口 日時指定券=当館ウェブサイト [www.ejrcf.or.jp/gallery](http://www.ejrcf.or.jp/gallery)  
 \*展示室内の混雑を避けるため日時指定を導入し、各時間で入館人数の上限を設定しています  
 \*館内でも当日券を購入できますが、土日祝など混雑する時間帯は入館をお断りする場合があります  
 \*障がい者手帳等持参の方は100円引き(介添者1名は無料)  
 \*招待券/招待状をお持ちの方や無料に該当する方は直接美術館へお越しください(予約等不要)

◎会期中一部展示替えがあります  
 ◎関連イベントは8月頃に当館ウェブサイトでお知らせします  
 ◎新型コロナウイルス感染拡大防止対策など、ご来館前に当館ウェブサイトにて最新情報をご確認ください

【次回展覧会】  
 佐伯祐三 自画像としての風景  
 2023/1/21[土]~4/2[日]



交通：JR東京駅丸の内北口改札前  
 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-9-1 Tel. 03-3212-2485 <https://www.ejrcf.or.jp/gallery>



鉄道150年の歴史を、美術とともにたどる旅。